

~ Kyushu Regional Land Sustainability Plan ~  
活力ある経済社会を目指す検討小委員会

論点4 関連資料集  
~ 観光資源等による魅力創出 ~

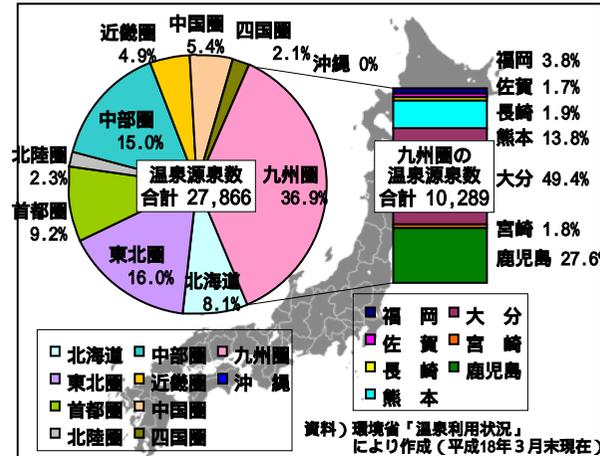
# 九州圏の魅力ある観光資源

- 九州圏における観光は、情報の発信が少なくイメージが醸成されていないことから旅行需要が少なく、また、認知度も低い。
- 九州圏は、自然資源や温泉資源など、近年の観光ニーズに対応しうる観光資源が多い。また、日帰り観光の利用交通機関は自家用車やレンタカーが大半を占める。

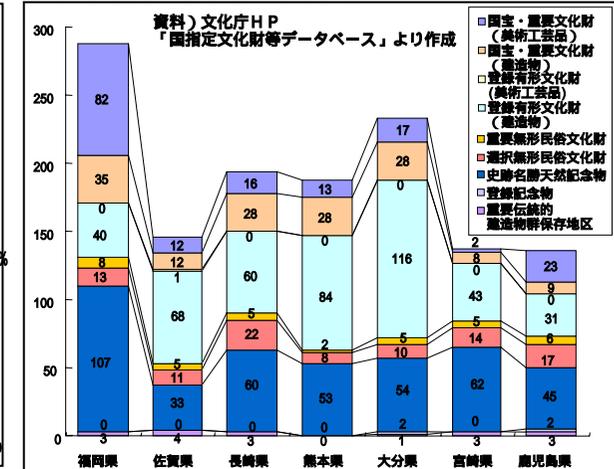
## 九州観光に関する現状



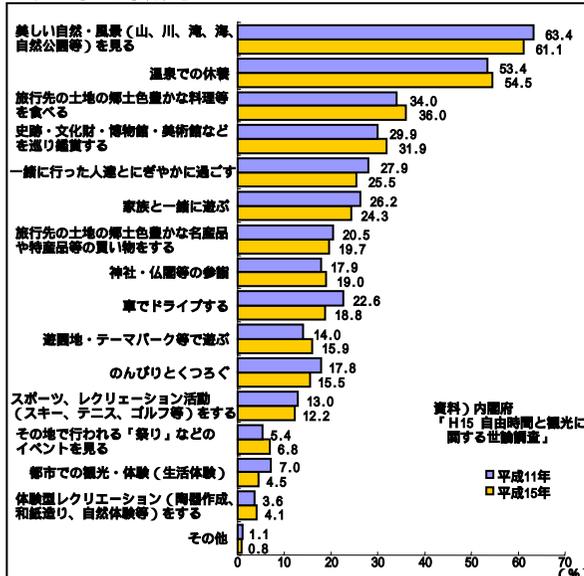
## 九州圏の温泉資源の全国に占める地位



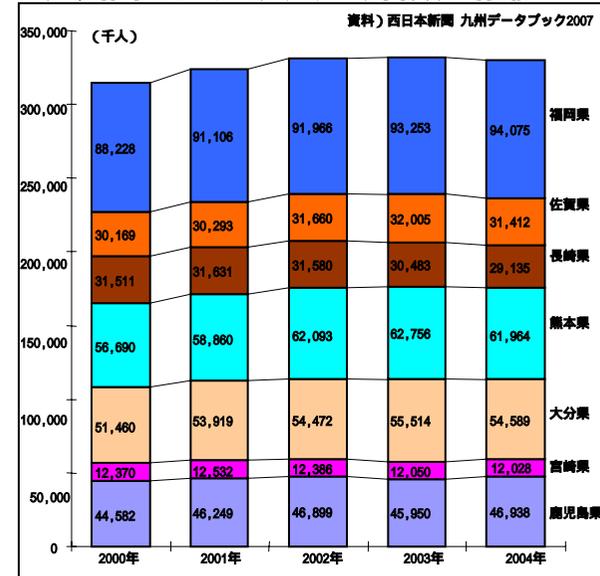
## 九州圏の国指定文化財等



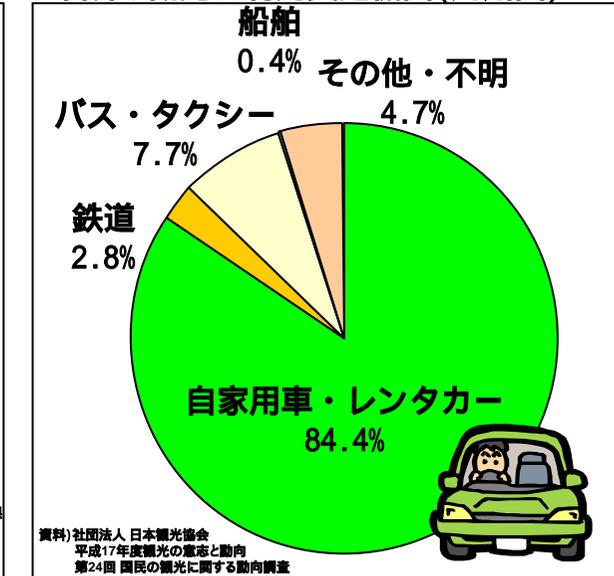
## 近年の観光ニーズ



## 九州圏における入り込み客数の推移



## 日帰り観光の利用交通機関(九州圏)

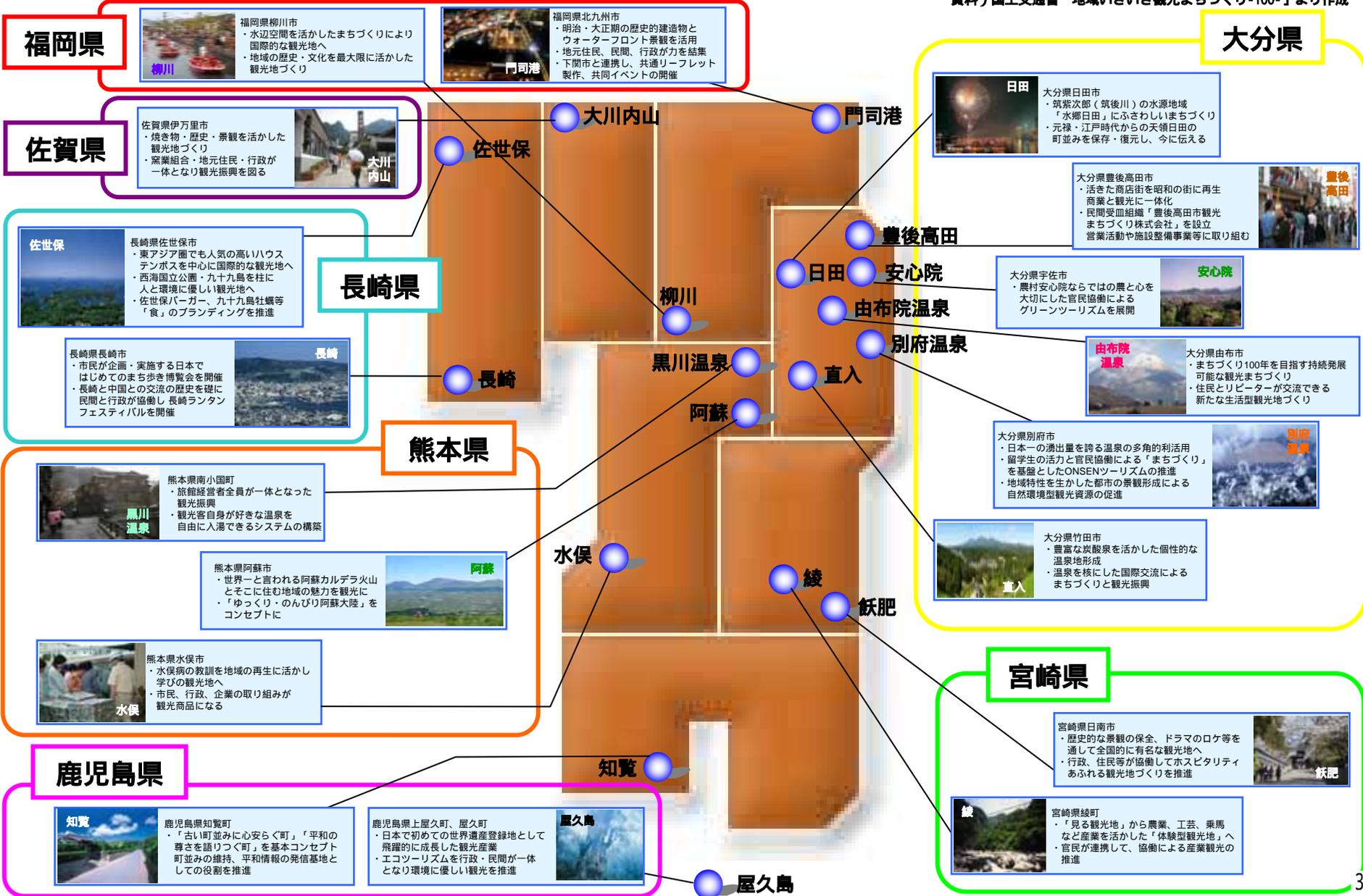




# 地域資源を活用した九州圏の魅力創出

・九州圏に点在する多様な地域資源を活かした観光まちづくりが進められている。

資料) 国土交通省「地域いきいき観光まちづくり-100-」より作成





# 地域資源を活用した九州圏の魅力創出

## 景観を生かした九州圏の魅力創出

- ・景観法に基づく景観行政団体数は、全地方公共団体数の1割を超え、着実に増加している。
- ・地方公共団体の区域を超えた広域的な景観形成への取り組み事例もいくつかみられる。

### 景観法に基づく景観行政に取り組む自治体の増加 (平成19年10月1日現在)

法定		任意	地方公共 団体数	移行 割合
県	指定都市 中核市	市町村		
福岡県	北九州市 福岡市	志摩町 豊前市 八女市 柳川市	67	10.4%
佐賀県		佐賀市 唐津市 嬉野市 武雄市	21	23.8%
長崎県	長崎市		24	8.3%
熊本県	熊本市	山鹿市	49	6.1%
大分県	大分市	別府市 由布市 臼杵市 宇佐市 杵築市 中津市 日田市 豊後高田市	19	52.6%
宮崎県	宮崎市	日南市 日向市 綾町 西都市	31	19.4%
鹿児島県	鹿児島市	霧島市 さつま町 出水市 指宿市 南種子町 薩摩川内市 長島町 鹿屋市 阿久根市 中種子町 南大隅町 西之表市 志布志市	49	28.6%
7	7	34	260	18.5%

景観行政団体とは、景観法(平成16年法律第110号)に基づく景観行政を担う主体のことで、同法に基づく各種施策(景観計画など)を活用できる。

### 広域的な景観形成への取り組み

#### 関門海峡景観 (福岡県北九州市・山口県下関市)



北九州市と下関市は、同一名称・同一条文である「関門景観条例」を平成13年10月に制定し、建築物等の配置や形態、色彩などに係る景観誘導のための指針を策定し、一体的な景観形成に取り組んでいる。

#### 筑後地域景観 (福岡県・筑後地域19市町村)



平成16年度から筑後地域19市町村と福岡県が協働して、広域的な観点から美しい筑後地域の景観をまもり、つくり、育てるための方策の検討を進めている。平成18年5月には「筑後景観憲章」を制定し広域的な景観形成に取り組んでいる。

## 自然環境を生かした地域づくり

- ・日南市酒谷地区にある坂元棚田は、「日本の棚田百選」(農林水産省認定)のひとつであり、全国でも珍しい取り組みとして、「棚田のオーナー制度」が注目を集めている。



坂元棚田の状況

### 【棚田のオーナー制度】

- ・一人あたり1アール、年会費3万5千円で棚田の「オーナー」になると、収穫した米30kgを受け取ることができる。



田植えの状況

- ・棚田は、普段は地元の人が管理し、主に都市部に住むオーナーたちは休日などに自分の田や畑にやってきて、地元の人々とのふれあいを楽しみながら、田植えや草取り、稲刈りなどの作業に参加している。

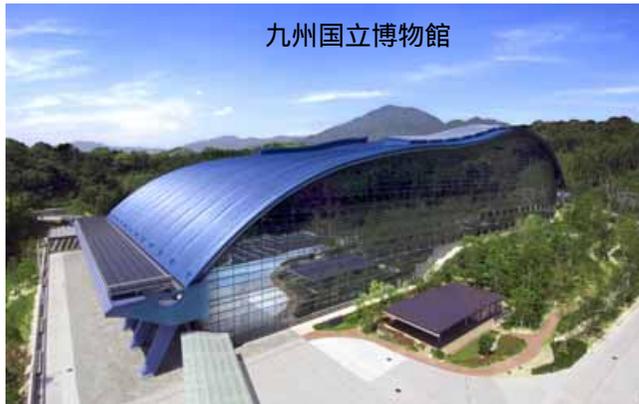


収穫祭の状況

資料) 宮崎県HP等により作成

# 地域資源を活用した九州圏の魅力創出

- ・地域の歴史的・文化的シンボルである史跡名勝や将来の文化の向上・発展の基礎となる文化財等は、重要な地域資源である。
- ・平成17年10月に九州国立博物館が開館。わずか1年半で350万人の来館者を記録している。東京、京都、奈良の国立博物館をはるかに越える未曾有の来館者であり、歴史、文化への関心の深さを物語っている。

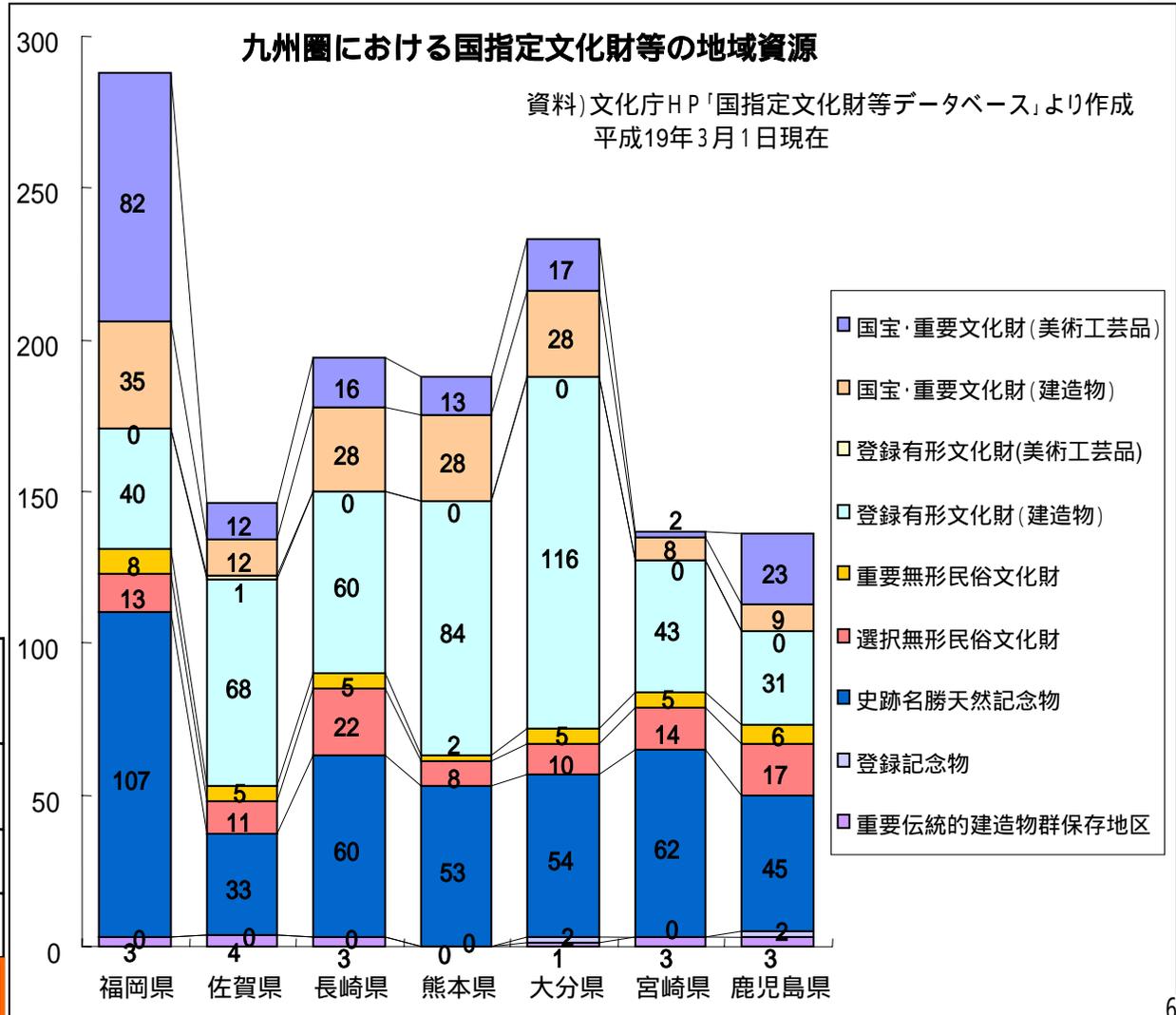


九州国立博物館

岡倉天心が九州に国立博物館の必要性を提唱して100年余。平成17年10月に九州国立博物館が開館。

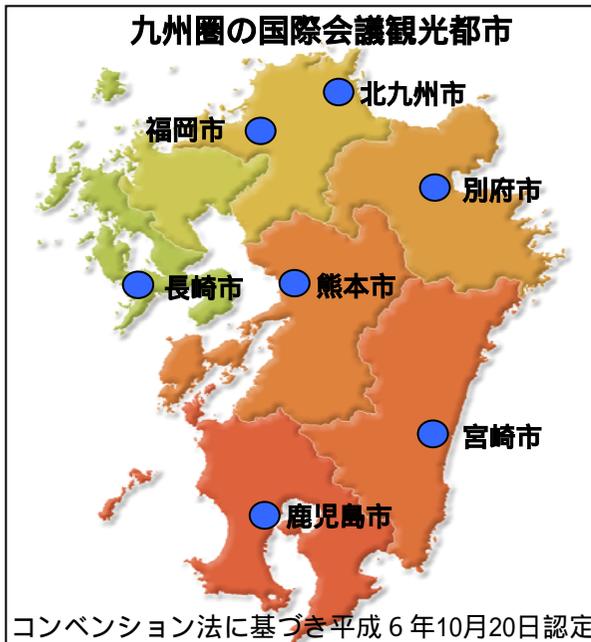
日本とアジア諸国との文化交流を中心とした文化財を、収集・保管・陳列するとともに、調査研究等を行っている。

平成18年度入館者数 資料：平成19年版観光白書	収藏品等 (件数)	入館者数 (人)
東京国立博物館	111,641 (700)	1,413,131
京都国立博物館	6,322 (208)	556,750
奈良国立博物館	1,790 (110)	477,638
<b>九州国立博物館</b>	<b>280 (25)</b>	<b>1,193,420</b>



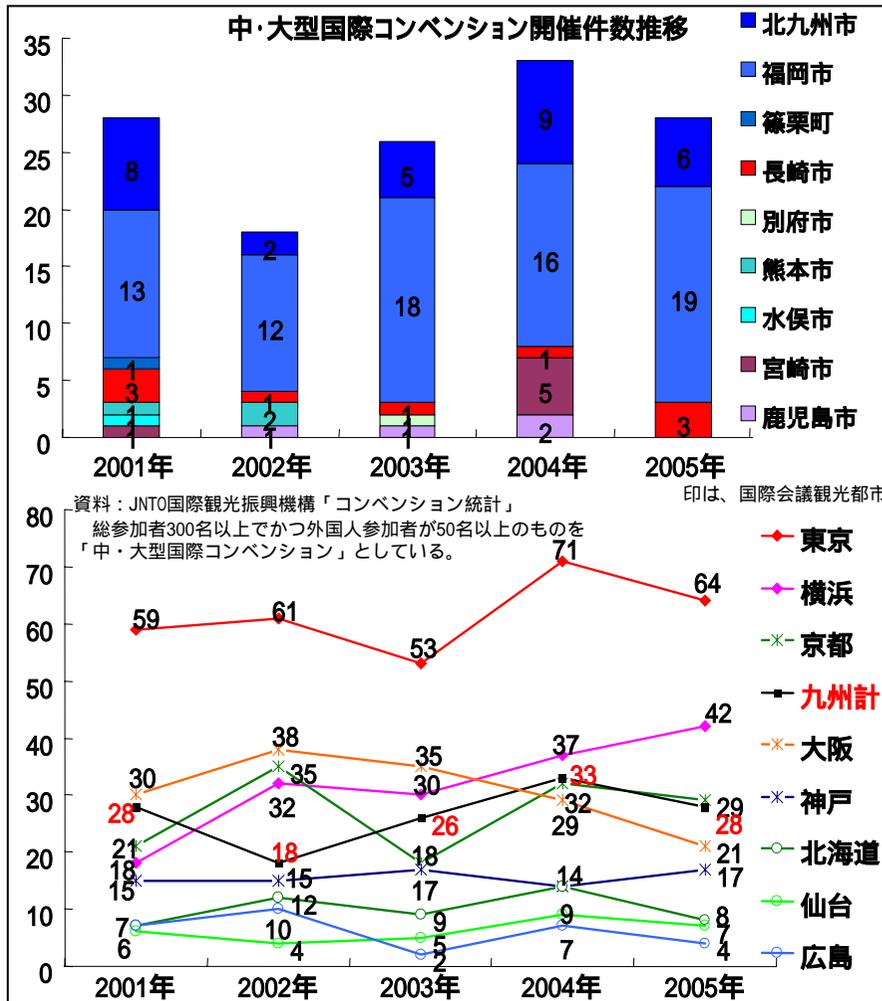
# 地域資源を活用した九州圏の魅力創出

- ・「九州・韓国経済交流会議（ 91年～）」や「九州・中国産業技術協議会（ 93年～）」、「環黄海経済・技術交流会議（ 00年～）」などのビジネス交流や、「東アジア10都市会議（ 91年～）」、「日韓海峡知事サミット（ 92年～）」、「アジア太平洋都市サミット（ 94年～）」など都市間交流が、継続されているものの、他地域と比較した国際コンベンション数の推移では伸び悩んでいる。
- ・アジアマンスなど毎年開催されるイベントなど、国際交流を促進する取り組みや施設は数多く存在する。



平成17年国際コンベンションの開催上位10都市

順位	都市名	開催件数
1	東京（23区）	742
2	大阪市	249
3	名古屋市	236
4	京都市	224
5	福岡市	180
6	神戸市	177
7	横浜市	159
8	千里地区	127
9	札幌市	99
10	つくば地区	88



アジアマンス期間中の観光プロモーション

アジアマンス会場風景(昼・夜)

資料: 福岡市HPより

# 地域資源を活かした地元主体の着地型観光商品開発の取り組み

- ・ 旅行業界において、地域企業や住民へのチケット発券等「発地型」の業務から、地域資源を活かし地域に旅行者を呼び込む「着地型」への業務展開が進められている。
- ・ 旅行業免許の規制緩和が追い風となり、旅行業や観光関連産業へ、地域資源に愛着と造詣の深い団体（NPO等）の活動（事業）が期待される。

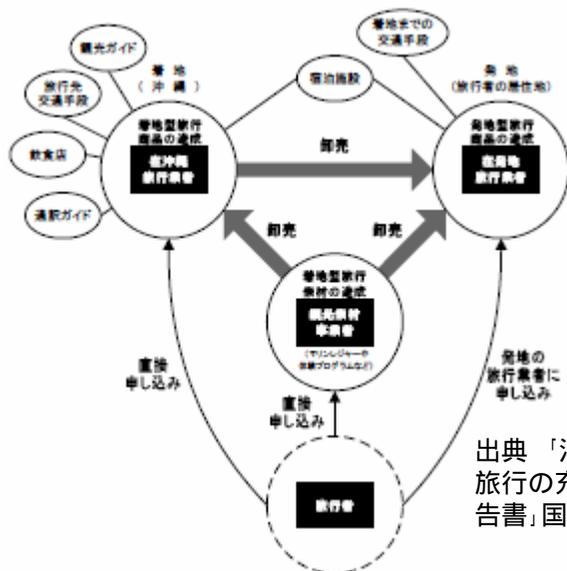
全国旅行業協会（ANTA）による国内観光活性化フォーラム



着地型旅行商品の  
全国展開について、  
『地旅』ブランドとして  
全国展開する運動  
が提唱された。

於熊本市

着地型旅行の概念



出典 「沖縄観光における外国人向け着地型旅行の充実化及び販売促進のための調査報告書」国土交通省

九州中央山地の観光ボランティアガイド組織による県境を超えた取組



出展：九州ハイランド観光ガイドインストラクター協会HP

# 留学生と地域との交流促進

- ・大分県では県内大学がNPOを組織し、留学生に対する支援、地域社会との連携並びに国際性溢れる人材の育成等を目的に、様々な留学生と地域との交流促進事業を行っている。
- ・「おおいた留学生人材情報バンクActive-Net」は、観光やビジネス、福祉など様々な分野において、留学生のインターンシップやボランティアへの参加を促進し、交流を活性化している。

## 大分県における大学留学生と地域との交流事業とプラットフォームとしての組織(NPO)

University Consortium Oita  
特定非営利活動法人大学コンソーシアムおおいた

Menu

- ▶ 大学コンソーシアムおおいたについて
- ▶ 留学生支援
- ▶ 学生と地域との交流
- ▶ 学生お役立ち情報
- ▶ リンク集
- ▶ アクセスマップ
- ▶ お問い合わせ(メール)
- ▶ トップページへ

目的と事業

「大学コンソーシアムおおいた」は、数多くの留学生が学び、生活しているという大分県の地域特性を活かし、県民と留学生との交流を促進しながら、留学生に対する支援、地域社会との連携並びに国際性溢れる人材の育成等に資する事業を行い、世界に開かれた活力ある地域づくりに貢献することを目的としています。

活動内容

1. 社会教育の推進を図る活動
2. まちづくりの推進を図る活動
3. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
4. 国際協力の活動
5. 経済活動の活性化を図る活動
6. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
7. 総合的に協賛する活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

事業内容

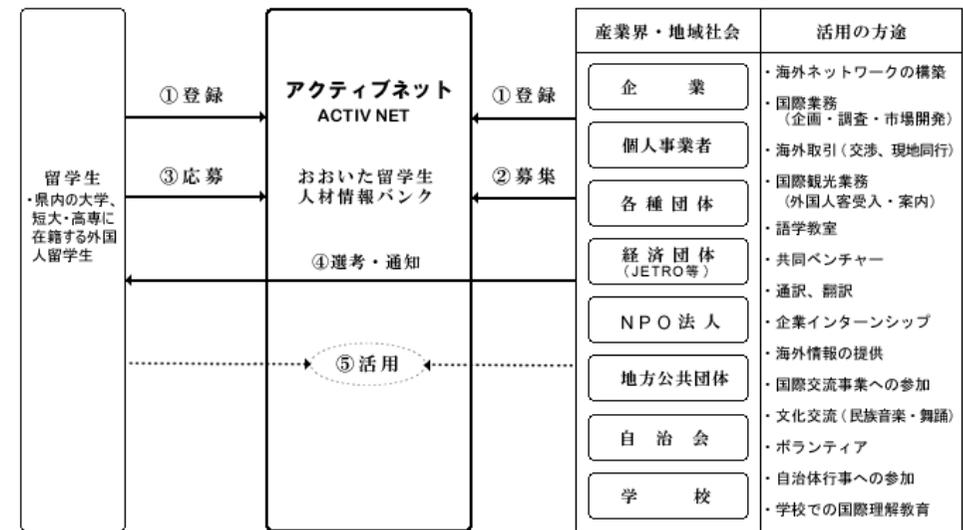
学生生活の支援、育成を図り、学生の持つ幅広い多様な能力を活用して、下記の事業を行っています。

1. アルバイト、住居に関する支援や生活・健康相談等による留学生への生活支援事業
2. 留学生人材情報バンク等による留学生の地域活動支援事業
3. スポーツ・文化交流等による留学生等と地域との交流事業
4. 留学生のインターンシップ、就職支援事業
5. 地域における国際的な人材育成のための支援事業
6. 留学生の日本語能力と地域住民等の異文化理解の向上にかかわる事業
7. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

各種交流イベントの開催

留学生講師による語学教室

地域交流イベント等に留学生の参加を募集したい！  
語学力を活かして、地域に貢献したい！



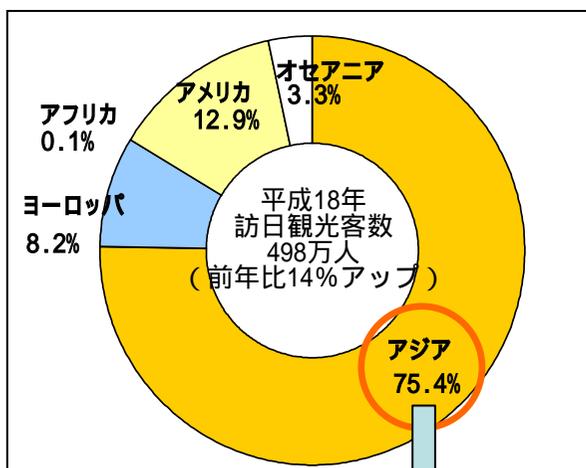
※キャリアポイント制度 留学生が活用に参加することにキャリアポイントが与えられ、留学生の地域活動の実績として奨学金認定等においてメリットとなる。

出典 大学コンソーシアムおおいた、おおいた留学生人材情報バンクホームページ

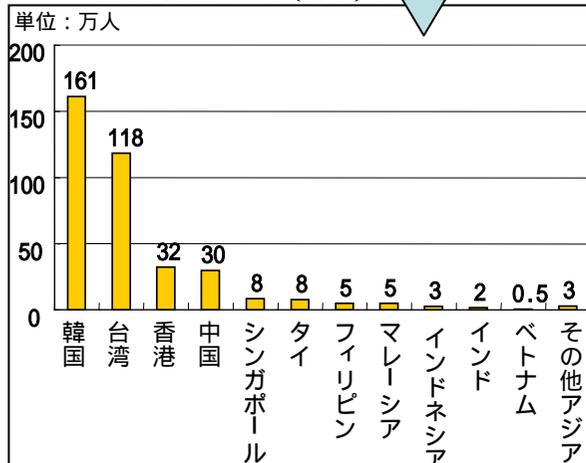
# 増加を続けるアジアからの観光客

- ・訪日外国人観光客の、4分の3がアジアからの観光客であり、対前年比で2割弱増加している。
- ・訪問率は、福岡県が最高で、7位にとどまっている。
- ・訪日観光客の動機は、温泉や自然・景勝地といった九州圏に特徴のある観光資源となっている。
- ・ウォン高を背景に、韓国からの訪日ゴルフツアーが数多く企画されている。ニッチな動機であっても底堅い需要があれば、ビジネス展開を見込める。

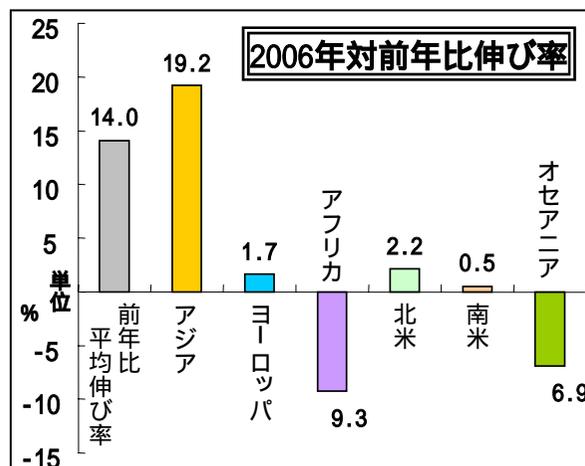
地域別訪日外客数の構成比



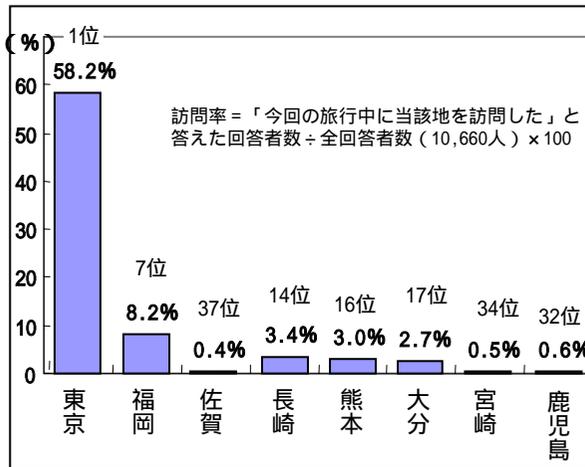
資料：国際観光振興機構 J N T O 「訪日外客統計2006年(暦年)」



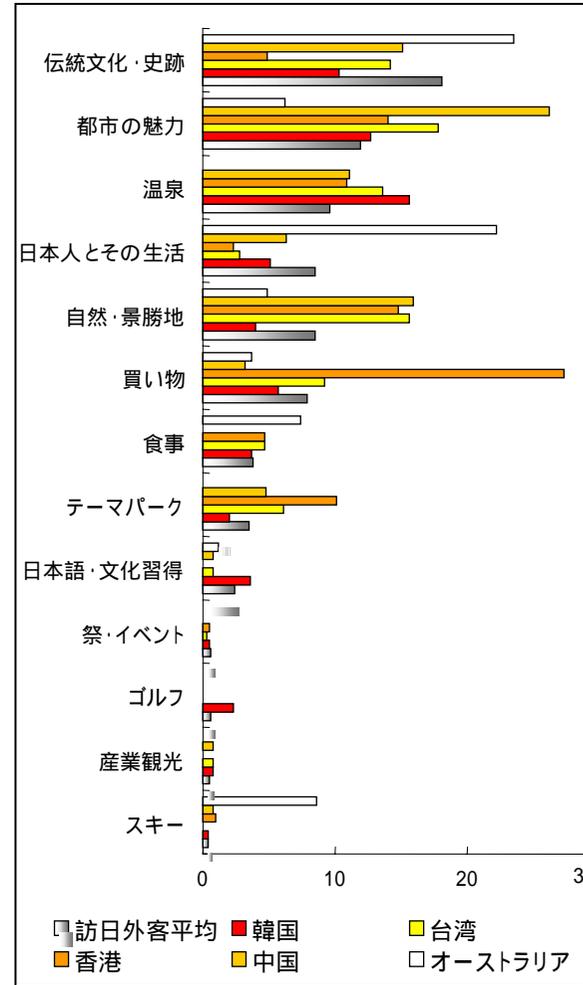
地域別訪日観光客数



訪日外国人客の訪問率県別比較



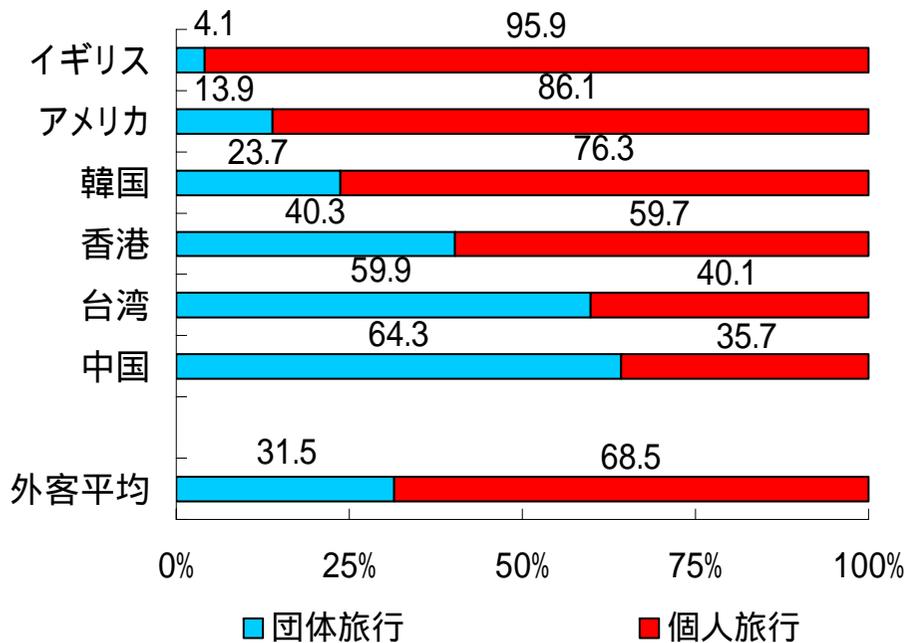
訪日外国人観光客数の訪日動機



# 旅行形態変化への対応

- ・アジアからの訪日外国人客の多くが、団体旅行による来訪であるが、今後、富裕層の増加や交流の活発化等により、個人旅行者も増加することが予想される。
- ・個人旅行者に対しては、安全な旅行や的確な情報提供が今以上に求められる。

国別訪日外客の旅行形態比較



資料 訪日外客統計2006年(暦年) 国際観光振興機構JNTO

「外国人によるひとり歩き点検隊」調査と提言された情報提供マネジメント協議会(仮称)



資料 九州運輸局プレス発表資料

# 九州が一体となった観光戦略

- ・平成17年4月、九州地方知事会と九州・山口経済連合会が協力して設立した「九州地域戦略会議」のもとに「九州観光戦略」の策定が決議された。
- ・また、その最初の取組みとして「九州はひとつ」の理念に基づき「九州観光推進機構」が設置され、九州が一体となった観光戦略が進められている。

## - 九州観光戦略 -

- 戦略 旅行先としての九州を磨く
- 戦略 国内大都市圏から九州に人を呼び込む
- 戦略 東アジアから九州に人を呼び込む
- 戦略 九州観光戦略を進める体制づくり

